



WASLI

World Association of
Sign Language Interpreters

Newsletter November 2021

WASLI 2023 大会

WASLI2023 プログラム委員会は最初のオンライン会議を行いました。この大会の概要の査読に興味のある方はお知らせください

hpdebra.wasli@gmail.com

2013年大会のボランティアとしての参加を検討中の方には、様々な機会が用意されていますので、この欄をご覧ください。

WASLI の情報をいち早く

手話通訳の世界で起きていることや、WASLIの動向について常に知っておきたいですか？それには様々な方法があります。

Facebook やツイッターで WASLI をフォローしてください。メーリングリストにぜひご登録を。

<https://www.facebook.com/wasli.official>

@WASLI_tweets

<https://wasli.us1.list-manage.com/subscribe?>

WASLI 会長

WASLI オンライン会議に続いて、WASLI 会長のクリストファー・ストーン博士は通訳業の発展のためいくつかの相談を行いました。

LAC (ラテンアメリカ) 地区ろう通訳者限定会議



WASLI 会長及びろう通訳者アドバイザーのアルナスは LAC(南アメリカ)全国手話通訳者協会の聞こえる代表者としての代表者たちに、ろう通訳者の役割、プロフィール、そして専門的能力について発表するためにブラジルからの学生たちに加わりました。

この地域でのろう通訳者の問題をこの会議が前進させることを願っています。

インドネシアから相談

WASLI 会長とろう通訳アドバイザーのアルナスは全国通訳者協会の設立を支援するためにインドネシアろう協会から招かれました。この会議には全国ろう連盟、全国通訳者機関、およびベテランのプロ通訳者たちのろう及び聞こえる代表者たちが出席していました。

2021 会議をご存じですか？

会議の発表者たちが録画を了承してくださったおかげで、下記リンクより動画を視聴できます。

<https://wasli.org/conferencejuly-10-11>

この動画は通訳者としての技術向上など、個人的使用の用途のみに限ってご視聴ください。

もしよろしければ、WASLIへのご寄付を検討くださいますようお願いいたします。25ドル（アメリカドル）を希望いたします。

wasli.org/donation

データや資料類は通訳技術の向上を図るために設けられた WASLI のスキルレポジトリに蓄積されています。日々新しい資料が集まっています。

このスキルレポジトリは、改訂版のリーダーシップ研修（本紙の記事参照）に関する資料もあります。

調査研究・出版物の共有

皆様が下記のような資料に興味を持っていただければ幸いです。

録画された会議通訳：翻訳か通訳か？

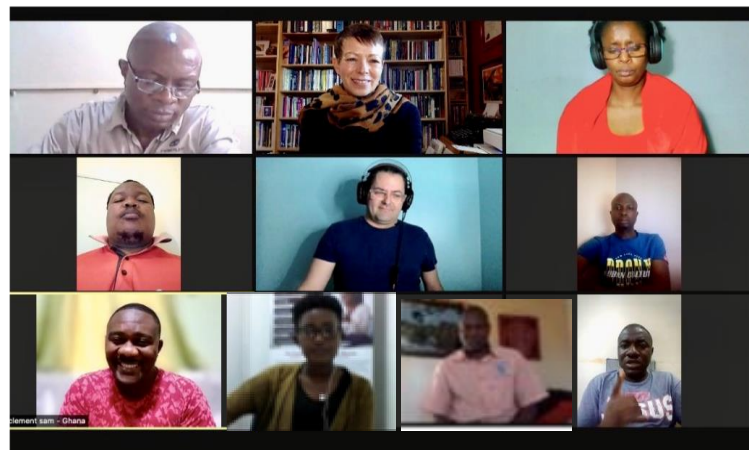
The Linguist の特集：とっさの判断について

音声言語から手話へ

本当に「それで充分」ですか？手話技術の論理的かつ信頼して任せられる通訳技術向上について

インドネシアは全国手話通訳者協会を設立するだろうと思いますし、この発展を注視していきます。到達しにくい地域や非常に言語が多い共同体を持つ他の国々にとってよいモデルとなるだろうと考えます。

AFSL（アフリカ）とのリーダーシップ研修の試行



WASLI 名誉会長のデブラ・ラッセル氏と WASLI 会長のクリストファー・ストーン氏は、オンラインでリーダーシップ研修の試験運用を行っています。これらは、9月、10月、11月を通して開催されました。アフリカ8カ国から9名が参加しました。

今後、WASLI の国会員に対して、どのようにすればより良い形で提供できるのかを検討するために、フィードバックを活用していく予定です。また、この資料を地域レベルでどのように活用し、リーダーシップ研修を支援するか、スライドの英語部分をフランス語、ポルトガル語、スワヒリ語などの他言語に翻訳することも検討されました。

ISAAB-IS（国際手話）通訳者認定について

WASLI - WFD の IS の通訳者認定は、9月に募集開始され、10月15日に締め切りとなりました。ISAAB 議長のハイディ・グリーン氏が病気休暇を取る必要があったため、名誉会長がその手続きを行うことになりました。デブラ・ラッセルが、ベッツィー・ウィンストンと元 ISAAB 議長で現 WASLI 会長のクリストファー・ストーンとの協力の下行いました。



WASLI への支援

志のある方は、いつでも WASLI にお力添えいただけますと幸いです。

ペイパルを使ったご寄付はこちらへお願いします。

wasli.org/donation

銀行送金の場合は、会計担当のナイジェル・ハワードへご連絡ください。:

treasurer.wasli@gmail.com

また個人で WASLI 会員に、または所属組織が WASLI 会員になるように働きかけ

wasli.org/membership/individual-member

wasli.org/membership/national-membership

wasli.org/membership/organisation-member 他の方法で WASLI を支援されたい方は、ご自分の地域の **地域代表またはろう通訳アドバイザー** にお問い合わせください。

地域でイベント、ウェビナー（ウェブセミナー）、ワークショップなどを主催するという支援方法もあります。

英語や国際手話以外の辺後への翻訳という支援もあります。

WASLI ワーキンググループに所属して活動する、または興味・関心のある分野についての WG の立ち上げを WASLI に提案することもできます。

今回は、嬉しいことに 5 人の事前認定候補者を迎えることができました。全員女性で、ベルギー、フランス、カナダ、オーストラリア、日本からです。

13 件の認定申請がありました。そのうち 8 名が男性、5 名が女性で、出身地は香港、スコットランド、南アフリカ、イギリス、スペイン、コロンビア、アメリカ、クロアチアです。3 名の申請者がスペイン語の審査を完了しました。現在、審査中で結果は 12 月に判明する予定です。

WASLI の臨席

WASLI の理事役員は関係組織が主催するアクティビティやオンラインセミナーに時々参加しています。WASLI 事務局長イサベル・ヘイエリック博士は、次のオンラインセミナーに出席しました。

UK 通訳者調査

英国の手話専門職に関する国勢調査結果に関するウェビナー。英国の ASLI から委託され、ヘリオットワット大学、ウォールバーハンプトン大学、スコットランド西部大学の研究者たちによって実施されました。

この調査研究結果には、ジェンダー格差についていくつか興味深い発見がありました。女性は男性よりもパートタイムでフリーランスの仕事をすることが多く、男性は注目を受ける仕事を引き受ける傾向があることが分かりました。

英国の職業に関しては、社会的マイノリティについての記述も不足していました。2011 年の調査結果と比較すると、黒人や少数民族グループとして知られるもの、特にイギリス系アジア人のコミュニティについては十分か記述がありませんでした。

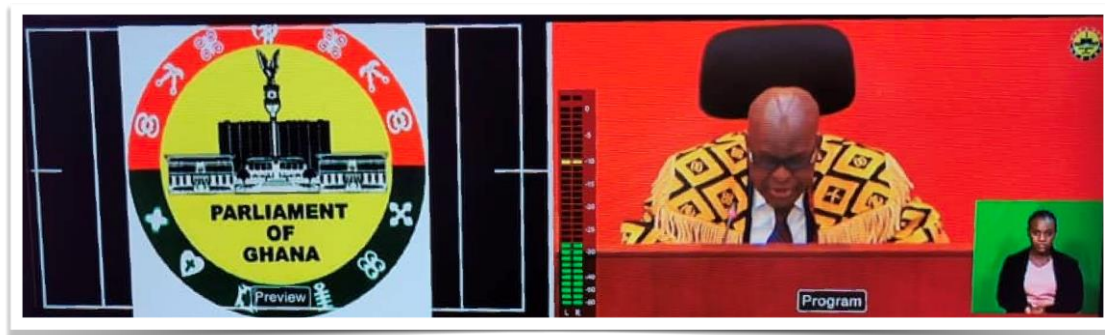
この国勢調査結果は次の URL で確認できます:

asli.org.uk/census-report-2021/

EFSLI 及び IOCN (カラーネットワーク通訳者) オンラインセミナー

オンラインセミナー「民族の多様性は通訳を変えるか？」をアクバー・シックダが行いました。これはヨーロッパの通訳専門職における多様性の必要性の問題提起になりました。

リーダーシップ研修の優れた取り組み事例



ガーナ議会を包括的で全ての人が利用できるようにしたいという願いの一環として、元議長のアーロン・マイク・オクウェイ名誉教授は、2018年10月にガーナ手話通訳の導入を発表しました。

現在、ガーナの聴覚障害者は、議会で採用されている3人の手話通訳者が利用できるため、テレビ・Facebook ライブおよび国会議員との直接対話により議会審議にアクセスすることができます。



WASLI ニュースレターへの投稿記事ありませんか？

WASLI ニュースレターに共有する可能性がある場合は[地域代表者と地域のろう通訳アドバイザー](#)に知らせてください。グローバルな通訳コミュニティと情報共有することができます。

Thank you